



【事業類型】 小規模型
設備投資のみ

株式会社いっぷく堂

事業テーマ

ベタつかずに、一口サイズでどこでも簡単、食べきれ、個別包装干し芋の提案

【対象類型】 革新的サービス



●本事業への取組みの経緯・目的

平成27年7月、香取市内の農家の女性たち3名が自宅で生産したさつまいもに付加価値をつけて加工、販売をする農業6次化を目指して設立しました。

香取市の特産品であるさつまいも「べにはるか」を原料とした干し芋、丸干し芋、熟成焼き芋、を製造しています。

従来商品は量が多く（100g～200g）、取り出し時、袋内に干し芋が張り付いて、出しにくい。途中で干し芋がちぎれたりする事から、一口サイズにダウンサイジング化、個別包装することで、「持ち運びしやすい」「手が汚れず食べやすい」「残さず食べきり」「衛生的」の新たな価値を付加することで新たな市場の開拓、顧客層を獲得していく事業を計画しました。

●実施内容

1. 「包装方法の変更」
「ベタつかなくて食べやすい、食べきり、外でも食べられる」を実現するため個別包装を採用し、外包装はポップなクラフト紙素材とする窓付きの窓付き包装とすることで、新たな顧客の若い女性への訴求力を高めました。
2. 「個別包装機」の導入
個別包装機を導入することで、包装に要する製造コストを削減して生産性が向上しました。



事業実施の成果

創業当時、手作業で行っていた個装作業が、機械の導入によって倍の量ができるようになったが、フィルムのサイズ、材質等に問題があり、少しずつ改善をしながら調整をしています。

イベントなどでの販売が主で、まだ、金額的な成果は出ていないが、お客様の反応は、「食べやすくて良い」「持ち歩きに便利」と好評をいただいています。



今後の展望

消費者の健康志向を背景に自然食品、健康食品として見直され、また糖度の高い品種の登場により今後の需要の拡大が見込まれるため、早期にフィルムの変更を計り、より作業の簡素化を進めていこうと思っています。

スライスの干し芋は、駅やコンビニ等での1枚売りなども考えています。



社長から一言



代表取締役 根本 嘉恵

衛生面に配慮した工場で、年間を通して販売できるラインナップを揃えています。

「紅はるか」の干し芋はとても甘くねっとりとした食感が特徴ですが、食べる時に手がべたつくのが、気になります。そこで、1枚ずつ個装にし、食べたい時に食べたい分だけ取れる商品を開発しました。まだまだ、改良点がありますが、自分たちで買いたくなる商品づくりをモットーにこれからも皆様に愛される干し芋を作っていきたいと考えております。

企業データ

主な事業・業種	食品製造業
得意分野	—
所在地	本社・事業実施場所：〒287-0025 千葉県香取市本矢作67-3
TEL	本社・事業実施場所：0478-79-7011
FAX	本社・事業実施場所：0478-79-7011
設立	平成27年7月2日
代表者	代表取締役 根本 嘉恵
従業員数	11名
資本金	150万円
売上高	2,917万円（平成30年度）
URL	—
Email	info@ippu-do.jp